＜報道関係者各位＞

2026 年 11 月 9 日
一般社団法人日本アミューズメント産業協会

＜イベント事後レポート＞

巨大なゲームセンターが出現！『アミューズメントエキスポ 2026』藤本美貴さんが「ベスト・ゲーセンニスト賞」を受賞し、幅広い来場者が楽しめるゲームセンターの魅力をアピール

一般社団法人日本アミューズメント産業協会（JAIA、所在地：東京都千代田区、会長：川﨑寛）は、2026 年 11 月 6 日（金）東京ビッグサイト（南展示棟 1F・4F）にて、国内最大級のアーケードゲームの祭典「アミューズメントエキスポ 2026」の開催を記念した PR イベントを開催しました。



■JAIA 川﨑会長、アミューズメントエキスポ飯山実行委員長から冒頭挨拶

イベント冒頭には主催である一般社団法人日本アミューズメント産業協会（JAIA）を代表し、川﨑会長とアミューズメントエキスポ飯山実行委員長が挨拶を行いました。2026 年のコンセプト「スゲーーーセン」のもと、最新のアーケードゲームや体験型コンテンツが一堂に集結する本イベントの見どころを紹介しました。





JAIA 川﨑会長は、「アミューズメント施設はかつてのネガティブなイメージから脱却し、家族や友人と時間や空間を共有できる最も人間的で健康的な遊び場へと進化しています。AI 技術の進化やスーパー系店舗の台頭といった業界の変化をチャンスと捉え、新たな価値の創出に挑戦していきます。本エキスポが業界の未来を切り拓く新たな一歩となることを期待しております」と力強く語りました。

また、アミューズメントエキスポ飯山実行委員長からは、「過去最多 54 社が集結した本エキスポは、国内最大級の展示会でありファンイベントでもあります。『スゲーーーセン』をテーマに最新ゲーム機が一堂に会する空間や、家族や友人と楽しめる多彩な主催者イベントを通じて、アミューズメントの新たな魅力が広く伝わり、多くの出会いや笑顔が生まれることを期待しています」と、主催イベントの魅力を語りました。

■藤本美貴さんに初代「ベスト・ゲーセンニスト賞」を贈呈！



本イベントのゲストとして 3 児の母であり、ママタレントとしても幅広く活躍する藤本美貴さんが登壇。オープニングアクトとして、ゲームセンターの魅力や新たな価値を広く発信することを目的に新設された「ベスト・ゲーセンニスト賞」の受賞者として、藤本さんが発表されました。受賞を受け、藤本さんは「私自身も本当にゲームセンターが大好きですし、子どもたちとよく行ったりするので、子どもたちにすごく自慢ができます！しかも、新設されたこの賞を受賞できて、すごく嬉しいです。」と喜びを語りました。

■アミューズメントエキスポ 2026 の見どころ紹介＆藤本さんがクレーンゲーム検定に挑戦！

「ベスト・ゲーセンニスト賞」の贈呈後は、アミューズメントエキスポ 2026 の見どころを藤本さんと一緒に深堀り。国内最大級の“アーケードゲームの祭典”であるアミューズメントエキスポ、2026 年のテーマは「スゲーーーセン」ということで、ゲームセンターファンはもちろん、親子やカップル、学生など幅広い来場者が楽しめる充実の内容が用意されていることが紹介されました。いくつかの見どころブースを聞いた藤本さんは、「本当に夢のような会場だと思います！近所のゲームセンターにはない最新のゲームも楽しめるということで、お友達はもちろん家族との会話の始まりにもなると思います。本当に沢山の人に楽しんでもらいたいですね。」と語りました。



さらに、ステージ上には実際のクレーンゲーム機が用意され、藤本さんに毎年人気を博している「クレーンゲーム検定」をご体験いただきました。同検定は、アミューズメント業界が公認する知識と技術を体系的に学び、“取れる楽しさ”をより深く味わうことができる公式資格です。今回は藤本さんが中級者向けの「2 級」に挑戦。飯山実行委員長から直接アドバイスを受けながら、ぬいぐるみの獲得を目指しました。

4 回の挑戦で惜しくも獲得を逃してしまった藤本さんは、「正直 1 回で取れると思っていたんですが、悔しいです…！リベンジもしたいですが、今日明日で来場されているお客さんの中にすごく上手な方がいれば、その方のプレイを見られるのもこのイベントの楽しいところですね。でも取りたかったな（笑）」とコメント。クレーンゲームの奥深さや、アミューズメントエキスポならではの魅力を語ってくれました。



■藤本さんが「スゲーーーセン」を体感！注目のアーケードゲームを実際にプレイ

ステージ終了後は、藤本さんが「バンダイナムコエクスペリエンス」と「コナミアーケードゲームス」のブースを訪れ、注目の最新ゲームを体験しました。

「バンダイナムコエクスペリエンス」のブースでは、今年で 25 周年を迎える国民的和太鼓リズムゲーム『太鼓の達人』の、直径約 180 センチ（高さ約 2 メートル）ものサイズを誇る世界最大級の「太鼓の達人 ドーンとでっかいお祭りだドン」に挑戦。全身を使った体験を終えた藤本さんは、「めちゃめちゃ楽しかったです…！家族や仲の良い友達はもちろんですけど、これから仲良くなりたい人とも一緒にやってほしいですね。なんかすごく仲良くなれる気がします（笑）。もう今日明日、初デートの人たちに来てほしい！おすすめです。」と興奮気味に語り、ゲームを通じたコミュニケーションの魅力をアピールしました。




続いて「コナミアーケードゲームス」のブースでは、音楽に合わせてボタンを押す音楽ゲーム「pop'n music（ポップンミュージック）」を体験。リズムに乗りながら見事ミスなくサンリオキャラクターズの楽曲をクリアした藤本さんは、「やったー！とにかくプレイ画面がかわいくて、別でゆっくり見たいぐらいでした（笑）」と笑顔を見せました。

さらに、本日の記念としてオリジナルカードが作成できる「カードコネクト」にも挑戦。サンリオとのコラボカードを出力した藤本さんは、「めちゃめちゃかわいい！自分のペットや子ども、カップルの写真でこんなカードを作れたら嬉しいですよね。」と絶賛。もしご自身でオリジナルのカードを作るとしたら？という質問には、「『ミキティー！』って叫んでる、油まみれのパンイチの庄司をキラキラのカードにしたいと思います（笑）。お守り代わりに家族全員に持たせたいです（笑）」と答え、会場を大きな笑いに包みました。





実際のゲーム体験を終えた藤本さんは、「今回は数あるゲームのうち 3 つだけ体験させていただいたのですが、それだけでもめちゃめちゃ楽しかったです！ここでしか体験できないものもあるので、ぜひ沢山の興奮と、家族や大切な人との思い出を作ってほしいなと思います。」と締めくくり、アミューズメントエキスポの魅力を存分にアピールしてくれました。

■アミューズメントエキスポ 2026 について



「アミューズメントエキスポ」は、ゲームセンターを始めとしたアミューズメント・エンターテインメント産業のさらなる拡大・発展を目的に開催される、国内最大級の展示会＆ファンイベントです。本年は、アーケードゲーム機メーカーをはじめ、景品メーカー、関連機器メーカーやアミューズメント施設の運営事業者など、54 社が出展。会場には、クレーンゲーム、ビデオゲーム、プリントシール機、メダルゲームなど、さまざまなジャンルの人気アーケードゲームや最新の体験型アトラクションが一堂に集結し、まるで巨大なゲームセンターのような空間が出現します。なお、すべてのゲーム機はプレイ料金無料でお楽しみいただけます（※入場は有料）。

・公式サイト：https://amusementexpo.jp/

・公式 SNS（X）：https://x.com/amusement_expo